

町長あいさつ



越生町長 新井康之

去る2月7日執行の越生町長選挙により、第10代越生町長に就任いたしました新井康之でございます。

はじめに、新型コロナウイルス感染症に対して献身的に尽くしておられる医療従事者の皆様、その他社会のインフラを支えていただいているすべての皆様に、心から敬意と感謝を申し上げます。

さて、先の選挙では、多くの町民の皆様からご支持をいただき、当選の榮に浴することができました。これから4年間、町政を担っていくという重責を考えますと、身の引き締まる思いです。選挙公約で掲げました主要施策を実現すべく、鋭意努力してまいります。

町民の皆様にお約束した公約は次のとおりです。これらを実現するため、一步一步着実に、そして確実に、

全身全霊で町政運営に努めてまいります。

誰もが安心して住める 越生町を創ります

○新型コロナウイルスに関する「相談室」を開設し、また、県・医療機関と連携を密にして対策を強化します。

○災害時の避難所の充実を図り、土砂災害ハザードマップだけでなく、洪水や氾濫に備えたハザードマップも作成します。

○太陽光発電施設が危険な場所に設置されるのを防ぐため、規正のための条例を制定します。

○武州唐沢駅及び周辺の整備事業に取り組みます

お年寄り、障がい者の 生活を守ります

○買い物弱者支援事業を商工会と連携して継続し、地域ケア体制を充実させます。

○現在のタクシー、バスの利用補助

を拡充します。
○健康寿命の延伸を図るため、体操など生活のなかでできる運動を更に推進します。

町民目線の 役場改革を行います

○町民の意見を尊重し、職員の力を最大限に活かします。

○町民の利便性の向上と行政の効率化を高めるためにデジタル技術を積極的に活用します。

○新型コロナウイルス対策を強化します。

○町長の給与・賞与を30%削減します。

女性・若者の 活躍を応援します

○女性・若者の声を町政に反映させるため女性や若者による「まちづくり会議」を設置します。

○若者の雇用と定着を促すために「若者起業応援制度」を新設します。
○多子家庭に対する子育て支援制度を更に充実します。

教育重視・未来にむけた 人材を育成します

○将来の郷土を担い世界に通用する人材を育成するため、ICTの活用をはじめ質の高い教育環境の実現を目指します。

○町独自のデジタル教材を民間の協力を得ながら開発し、教員の負担軽減と学力向上につなげます。

○満18歳までの医療費無料化を継続します。



産業振興と 観光の町を発信します

○産業を守り育て成長させるために「越生ブランド」振興条例を制定します。

○テレワークやサテライトオフィス

などの新しい働き方に合わせた環境を整備し、産創出と移住の促進の創出と移住の促進につなげます。

○越生固有品種であるべに梅の更なるブランド化を推進し、梅・ゆず栽培の拡大と品質の向上に取り組めます。



○恵まれた自然や歴史・文化遺産の価値に磨きをかけ、情報発信することで観光客の増加につなげます。

○渋沢平九郎や太田道灌はじめ、郷土にゆかりのある歴史上の人物を活かしたドラマの制作を放送局に働きかけるなど、観光資源の発掘と発信に努めます。

渋沢資料館所蔵



○梅林園内の「福寿草園」を整備・拡張し、越生梅林の魅力アップに努めます。

以上の公約実現に向けて、何とぞご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます

【プロフィール】

昭和32年 梅園小学校卒業
昭和35年 梅園中学校卒業
昭和38年 埼玉県立川越高等学校卒業
昭和42年 日本大学法学部卒業
平成19年7月 越生町議会議員に初当選

【歴任役職】

- ・越生町議会議員
- ・入間郡町村議会議長会会長
- ・埼玉県町村議会議長会理事
- ・毛呂山・越生・鳩山公共下水道組合議会副議長
- ・越生駅前防犯パトロール隊長
- ・越生町ラジオ体操連盟顧問 他

安心元気な越生町